

平和島駅周辺地区グランドデザイン（素案）【概要】

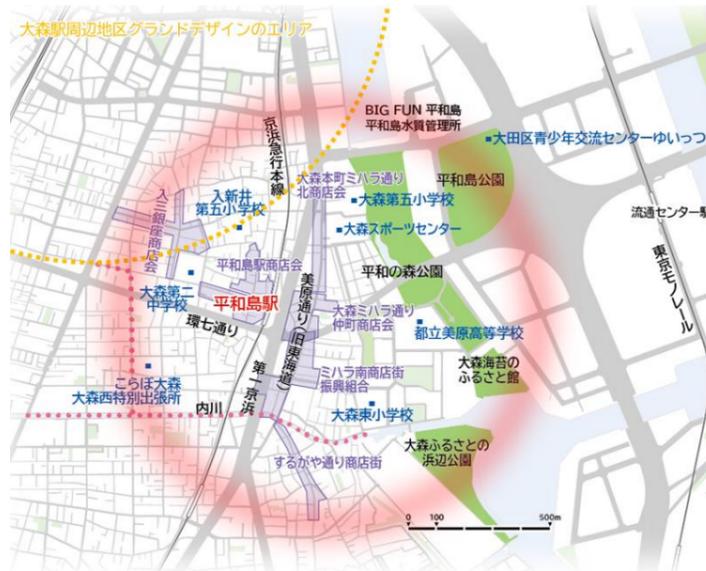
1章 グランドデザインについて

策定の目的

平和島駅周辺地区の様々な課題を地域住民や関係事業者と共有し、地区の特色を活かした誰もが住み続けられるまちづくりに連携して取り組むための指針として、「平和島駅周辺地区グランドデザイン」を策定する。

グランドデザインと対象エリア

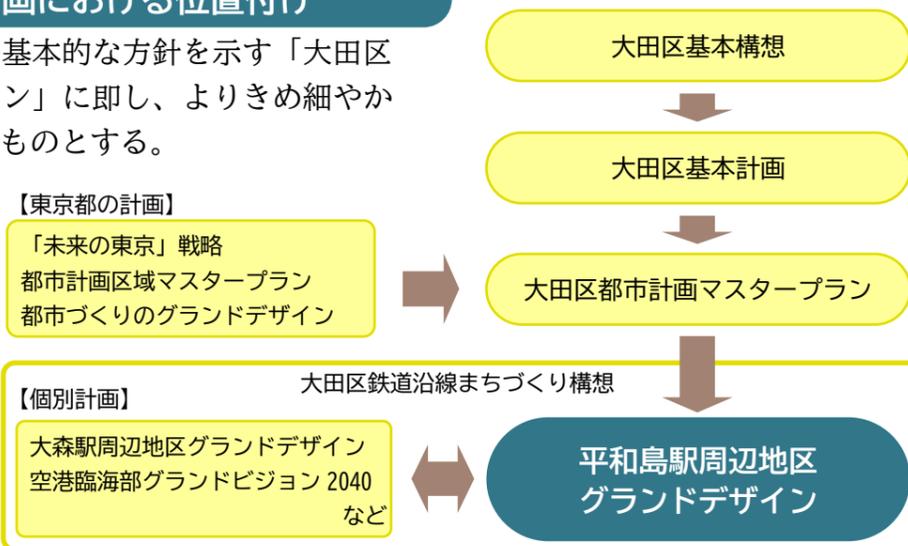
グランドデザインは、地区の将来像とその実現に向けた方針と具体的な取組を示した計画である。対象エリアは、平和島駅を中心とする平和の森公園など大規模公園を含む範囲とする。



上位・関連計画における位置付け

区全域の都市計画の基本的な方針を示す「大田区都市計画マスタープラン」に即し、よりきめ細やかな方針や取組を定めたものとする。

近接する大森駅を中心とする範囲を対象とした「大森駅周辺地区グランドデザイン」と連携したまちづくりを推進する。



2章 まちの現状と課題

まちが抱える主な課題

【平和島駅直近】

- ▶駅前（第一京浜）における歩行者横断環境の改善が望まれる
- ▶人々が滞留でき、交通の利便性を増進する空間が望まれる
- ▶需要に応じた駐輪台数の整備が望まれる など

【美原通り】

- ▶旧東海道という歴史を活かす取組が望まれる

【地区全域】

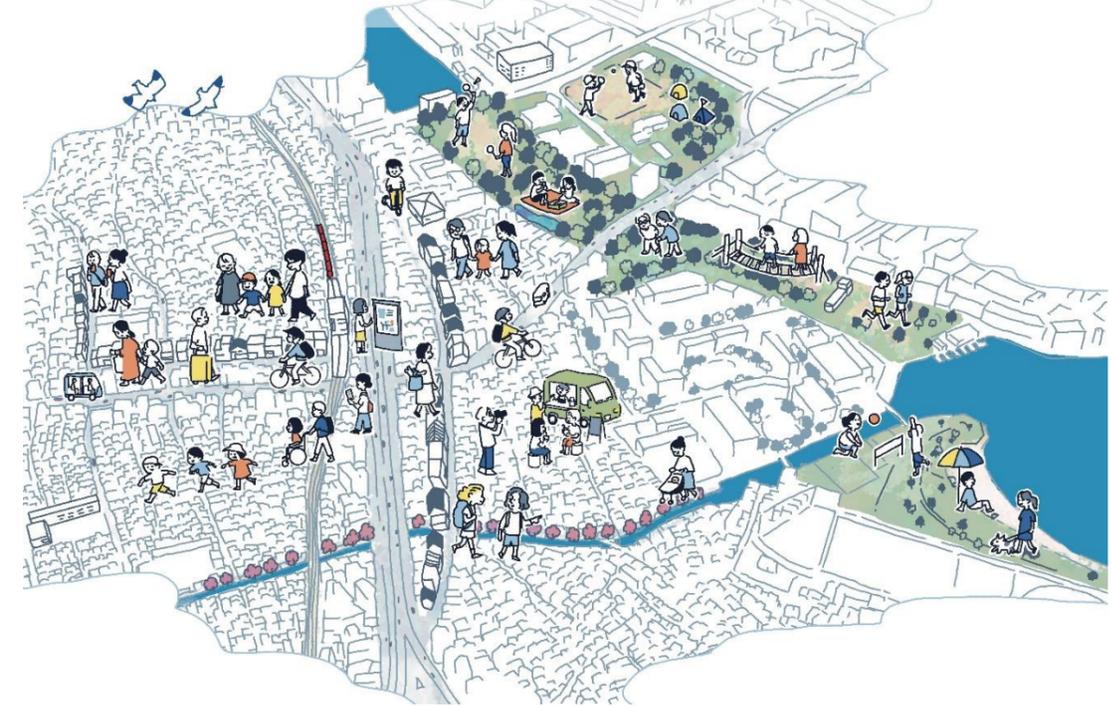
- ▶防災性の向上・水害に対するリスクの低減が望まれる
- ▶迷うことなく目的地へ誘導するサイン等の充実が望まれる など

3章 まちの将来像

将来像

東海道の風情と浜風を感じ、

未来に向けて自分らしく過ごせる平和島



4章 まちづくりの方針と具体的な取組

5つの方針

将来像の実現に向け、分野別に方針を5つ設定する。

方針1 魅力のある「玄関口」をつくる駅前機能の充実

交通利便性の向上や空間の充実など駅前として必要な機能の充実を目指す。

方針2 人々を惹きつけるにぎわいの創出

人々が活気にあふれにぎわうまちなかを目指す。

方針3 にぎわいの場をつなぐ回遊性の向上

点在する魅力ある商店街や地区資源間の回遊性が向上したまちを目指す。

方針4 住む人・訪れる人を支える安全・安心の確保

より安全・安心が確保されたまちを目指す。

方針5 持続的な発展に寄与する住み続けられるまちづくり

誰もが暮らし続けることができる明るい未来が実現するまちを目指す。

方針別の取組

方針1 魅力のある「玄関口」をつくる駅前機能の充実

- ① 円滑な移動を支える駅前空間の創出
… 駅広など駅前の空間整備
- ② 交通モード間の乗継利便性・快適性の増進
… 第一京浜高架下の歩行者環境改善等
- ③ 駅周辺における利便性・にぎわいの向上
… 駅ビル改築に関する連携、機能誘導
- ④ ゆとりある空間とにぎわいの創出
… 共同化の促進、オープンスペースの創出
- ⑤ 限りある駅前空間の利活用による魅力の向上
… 高架下など都市空間の利活用



方針2 人々を惹きつけるにぎわいの創出

- ① 歴史と文化を活かしたまちなみの形成
… 美原通り等の景観整備
- ② 人々が集い多様な活動を支えるまちなかの形成
… 道路空間の活用
- ③ 公民連携による地域の活性化
… 公民連携の取組 (AR)
- ④ 多様なライフスタイルを支える商業の活性化
… 商業振興
- ⑤ 公園やスポーツ施設等の活用促進
… 公園 (管理運営手法) やスポーツ施設の活用
- ⑥ プロモーションの強化・充実
… プロモーション



方針3 にぎわいの場をつなぐ回遊性の向上

- ① 誰もが移動しやすい交通モードの充実
… マルチモビリティ等の導入
- ② 自転車活用環境の充実
… シェアサイクルの推進、活用環境の充実
- ③ 需要に応じた駐輪環境の創出
… 駐輪場の整備・再編



- ④ シームレスな移動を支える交通サービスの導入
… Maas の導入
- ⑤ 駅・まちを円滑につなぐ移動支援の拡充
… サイン・サイネージ等の整備



デジタルサイネージの例(東京都)

方針4 住む人・訪れる人を支える安全・安心の確保

- ① 災害に強靱な市街地の形成
… 細街路の拡幅整備、耐震化の促進
- ② 風水害に強い市街地の形成
… 水害対策
- ③ 地域力を活かした防災力の向上
… 防災訓練、周知・啓発等の実施
- ④ 地域力を活かした防犯力の向上
… 防災カメラ・防犯灯の設置支援



方針5 持続的な発展に寄与する住み続けられるまちづくり

- ① 環境負荷低減・脱炭素化の推進
… 環境対策・公共施設 ZEB 化
- ② ユニバーサルデザインのまちづくり
… エンバールデザイン、バリアフリーの推進
- ③ 先端技術を駆使した環境の構築
… ICT など先端技術の活用
- ④ 誰もが笑顔でいきいき暮らす環境の創出
… 住み続けたいと思えるまちづくり



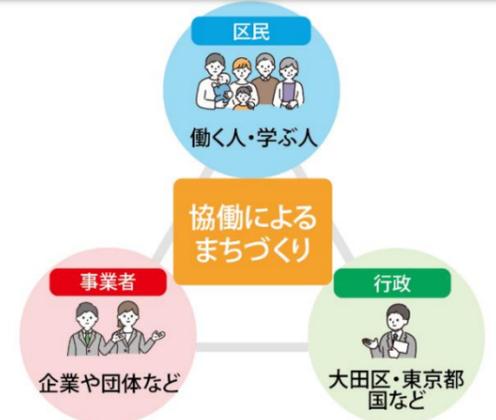
5章 将来像の実現に向けて

協働によるまちづくりの推進

- (1) 協働によるまちづくり
- (2) まちづくりの推進体制
- (3) まちづくりのルールづくり

ランドデザインの運用の考え方

- (1) 取組への参画を促進する普及啓発
- (2) ランドデザインの進捗管理と更新



まちづくりの取組のイメージ

【取組の分類】 ● 駅前機能の充実 ● にぎわいの創出 ● 回遊性の向上 ● 安全・安心の確保 ● 住み続けられるまちづくり



- 1-①円滑な移動を支える駅前空間の創出
- 1-②交通モード間の乗継利便性・快適性の増進
- 1-③駅周辺における利便性・にぎわいの向上
- 1-④ゆとりある空間とにぎわいの創出
- 1-⑤限りある駅前空間の利活用による魅力の向上
- 3-③需要に応じた駐輪環境の創出



- 2-④多様なライフスタイルを支える商業の活性化

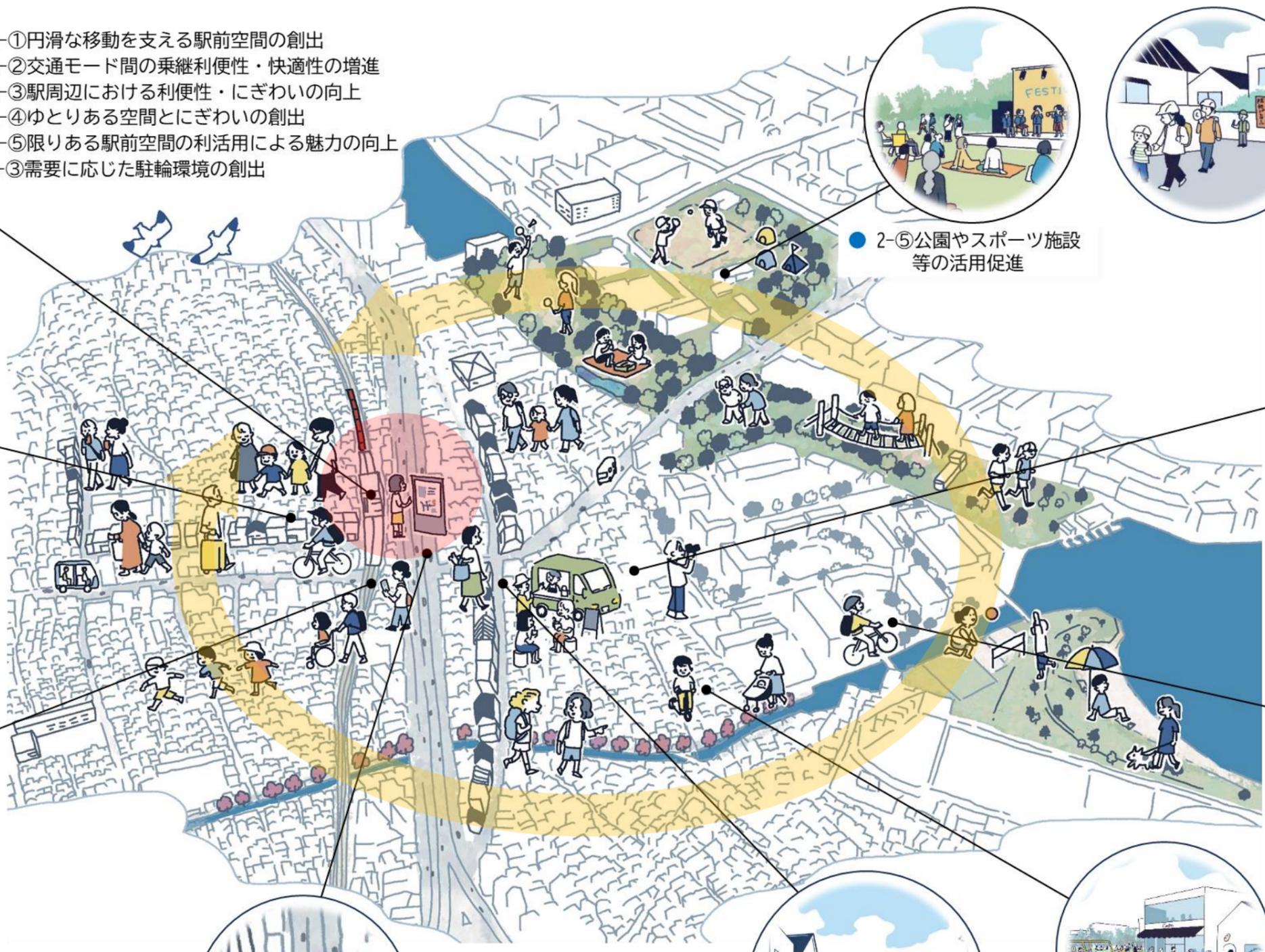


- 3-④シームレスな移動を支える交通サービスの導入



- 3-⑤駅・まちを円滑につなぐ移動支援の拡充

- エリア全体に関わる取組**
- 2-⑥プロモーションの強化・充実
 - 5-①環境負荷低減・脱炭素化の推進
 - 5-②ユニバーサルデザインのまちづくり
 - 5-③先端技術を駆使した環境の構築
 - 5-④誰もが笑顔でいきいき暮らす環境の創出



- 2-⑤公園やスポーツ施設等の活用促進



安心・安全に関わる取組

- 4-①災害に強靱な市街地の形成
- 4-②風水害に強い市街地の形成
- 4-③地域力を活かした防災力の向上
- 4-④地域力を活かした防犯力の向上



- 2-②人々が集い多様な活動を支えるまちなかの形成
- 2-③公民連携による地域の活性化



- 3-②自転車活用環境の充実



- 2-①歴史と文化を活かしたまちなみの形成



- 3-①誰もが移動しやすい交通モードの充実